

平成25年3月期 第1四半期

平成24年4月1日～平成24年6月30日

補足説明資料

平成24年7月30日(月)

デジタルアーツ株式会社

(証券コード 2326)

平成25年3月期 第1四半期連結会計期間の

売上高は、570百万円(対前年同期比 83.5%)、

経常利益は、3百万円(対前年同期比 1.7%) となりました。

売上高、利益額の減少は、前年度 第1四半期に大型案件(約190百万円)の受注があったことが要因であり、当期予算へ織込み済み。

当四半期の実績値は売上高、利益額ともに予算を上回る結果。

(単位:百万円)

| 連結 | 平成24年3月期 | 平成25年3月期 | |
|-------|----------|----------|--------|
| | 第1四半期(実) | 第1四半期(実) | 対前年同期比 |
| 売上高 | 682 | 570 | 83.5% |
| 売上総利益 | 541 | 391 | 72.3% |
| 営業利益 | 196 | 2 | 1.2% |
| 経常利益 | 197 | 3 | 1.7% |
| 当期純利益 | 108 | 2 | 1.9% |

市場別売上高(連結)の前年度比サマリー



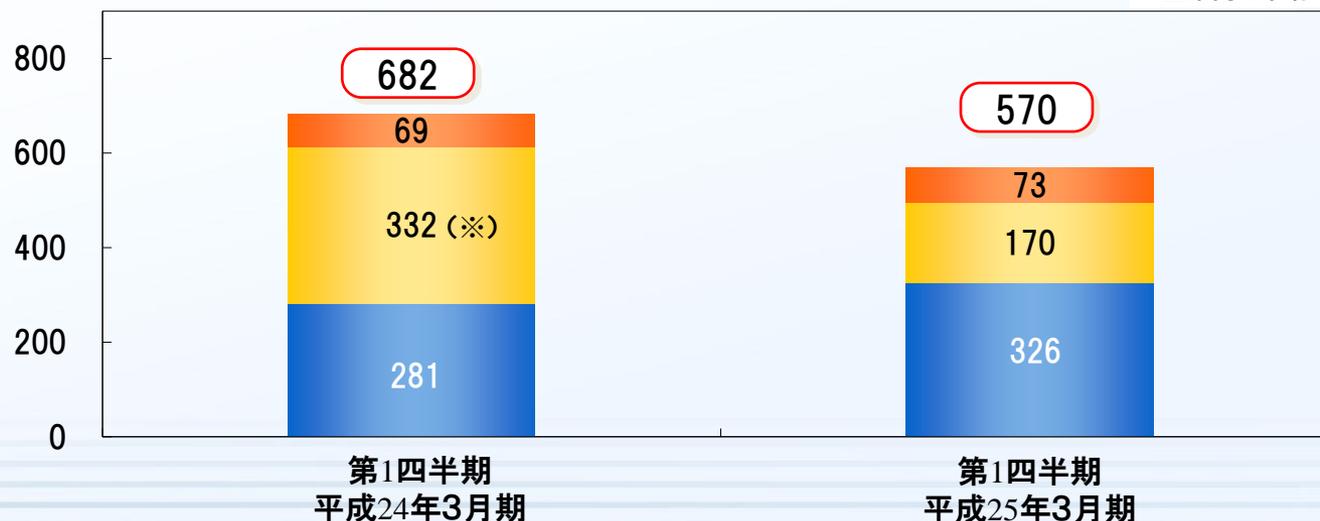
(単位:百万円)

| 連結 | 平成24年3月期 | 平成25年3月期 | |
|--------|----------|----------|--------|
| | 第1四半期(実) | 第1四半期(実) | 対前年同期比 |
| 企業向け市場 | 281 | 326 | 115.9% |
| 公共向け市場 | 332 (※) | 170 | 51.4% |
| 家庭向け市場 | 69 | 73 | 106.1% |
| 合計 | 682 | 570 | 83.5% |

(単位:百万円)

市場別売上高の推移(連結)

- 家庭向け市場
- 公共向け市場
- 企業向け市場



(※) 大型受注(約190百万円)を含む

売上原価は178百万円(対前年同期比26.5%増)、
 販売費及び一般管理費は389百万円(対前年同期比13.0%増)となりました。
 主な増加要因は、製品ライン拡大に伴う労務費、人件費増(正社員数は前年同期比29名増)。

(単位:百万円)

| 連結 | 平成24年 3月期 | 平成25年3月期 | | | |
|---------------|--------------|----------|--------------|--------------|--------------|
| | 第1四半期(実) | 第1四半期(実) | 対前年同期 増減率 | 対前年同期 増減額 | 主な増減要因 |
| 売上原価 | 141 | 178 | 26.5% | 37 | |
| 労務費 | 77 | 90 | 16.6% | 12 | 組織強化のため |
| 減価償却費 | 32 | 45 | 37.4% | 12 | 販売用ソフトウェア完成 |
| 他勘定振替 その他製造原価 | 30 | 43 | 39.9% | 12 | 海外拠点の強化 |
| 販売費及び一般管理費 | 344 | 389 | 13.0% | 44 | |
| 人件費 | 160 | 181 | 13.1% | 20 | 組織強化のため |
| 宣伝広告費 | 50 | 61 | 22.0% | 11 | イベント費用(出展費用) |
| その他 | 134 | 146 | 9.5% | 12 | 採用費の増加 |

■ 第1四半期 決算ハイライト

- 売上高は対前年同期比16.5%減であるが、昨期の大型受注(約190百万円)の影響を除く場合15.2%増。なお、大型案件分の減額は、当期予算へ織り込み済み
- 前期の海外子会社設立(米国、英国)に引き続き、本年6月に米国にDigital Arts Investment, Inc. を設立し、M&Aや業務提携を積極的に模索

■ 企業・公共向け市場

- 企業向け市場における売上高は対前年同期比15.9%増と順調に推移。公共向け市場では対前年同期比48.6%減であるものの、上述の特殊要因を除くと18.2%増
- 積極的に市場ニーズをくみ取り、前期投入の新製品「m-FILTER」Ver.3、ならびに「i-FILTER」Ver.8が成長を牽引しており、アプライアンス製品「D-SPA」も順調に市場へ浸透

■ 家庭向け市場

- 家庭向け市場における売上高は対前年度比6.1%増と堅調に推移
- 急速に普及するスマートフォン市場のニーズへいち早く対応し投入した「i-フィルター for Android」及び「i-フィルター for iOS」が伸長、ダウンロード件数は5万件を超え順調に増加
- ユーザーの利便性向上を図る月額課金開始など携帯電話会社との連携強化

本プレゼンテーション資料に記載されている計画、戦略、財務的予測のうち歴史的事実でないものは、将来の見通しに対する記述であり、当社経営陣が現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、環境等の変化により見通しの変動する可能性があります。今後、何らかの変化がある場合は、適切に開示してまいります。

本プレゼンテーションの基本的な数値の記載は、一部を除き百万円未満を切り捨てて表示しております。

DigitalArts®

- より便利な、より快適な、より安全な
インターネットライフに貢献していく -